

令和元年「こどもの日」恒例企画

菖蒲(しょうぶ)湯

5月5日(日・祝) **こどもの日限定**

時間 6:00~24:00(終日)

菖蒲湯(しょうぶゆ)について

5月5日の端午の節句の日に、菖蒲(ショウブ)の根や葉を入れて沸かす風呂のこと。菖蒲湯に使われる菖蒲とは、サトイモ科の植物で、芳香があり漢方では健胃薬として用いられています。日本では古くから邪気を払い、疫病を除くものとして、端午の節句に屋根に葺(ふ)いたりしました。

菖蒲湯の歴史は古く、6世紀の中国の書物にも菖蒲湯のことが記載されており、日本では、室町時代の文献にも見ることができます。端午の節句に菖蒲湯に入るようになったのは、江戸時代に入ってからと言われています。菖蒲湯には血行をよくし、皮膚をなめらかにする働きがあるとされており、冷え性や筋肉痛、神経痛、リュウマチ、肩こり、腰痛などの改善にもいいと言われています。

- * 入浴料金は通常通りです。回数券、一口湯主券もご利用できます。
- * 浴室にはシャンプー・リンスの設置はございません。お持込み可です。
- * 盗難にご注意ください。貴重品は有料ロッカー(10円)をご利用ください。

山鹿市さくら湯 電話:0968-43-3326